

第2分野	褥瘡予防の必要性(松沢)(鳥谷部)
解説	褥瘡とは「取り除く事が出来ない圧力によって起こる障害」という意味を持ち、持続的な圧迫によって発生する。実際には、皮膚の発赤、水疱、びらん、潰瘍といった形で観察される。褥瘡の発生の直接的な原因は限局性の圧力だが、それだけでなく、圧力や虚血に対する皮膚の耐久性の低下が大きく影響する。皮膚の耐久性の低下とは、外的因子として摩擦やずれ、皮膚の湿潤、内的因子として基礎疾患、栄養不良、低アルブミン血症などがあげられる。その他にも褥瘡の発生には多くの因子が絡みあっている事がある。従って褥瘡の予防と治療には除圧と全身状態の改善が必要である。褥瘡ケアといえば局所の治療だけを考えがちだが、それは誤りであり、除圧、栄養管理、スキンケア、失禁管理、基礎疾患の管理を含めたトータルケアが必要である事を理解していなければならない。当院では褥瘡発生予測スケールとしてブレーデンスケールを用いている。これは褥瘡発生の概念をもとに日常の看護業務の中で観察できる6項目を褥瘡発生要因として抽出したものである。その手順は スケールを用いて採点する。 危険点以下であればケアが必要と判断する。 得点の低い項目順にケアを行なう、である。このスケールは褥瘡発生のリスクを容易に予測できるだけでなく褥瘡発生後の治癒の妨げとなる要因を査定する為に用いる事も出来る。褥瘡の評価は「DESIGNツール」を用いるが職種の違うスタッフが同じ基準で簡単に分類、評価でき「DESIGN」の文字を順に追っていく事で評価項目の抜け落としを防げる事が最大のメリットである。
例題1	褥瘡のできる原因を上げてください。
回答	圧迫によるもの、 摩擦とずれ、 影響状態の低下、 可動性の低下、 活動性の低下、 湿潤
例題2	当院では褥瘡予防マットレスを使用していますがその説明をしなさい。
回答	当院で使用している褥瘡予防マットレスは3種類ある。 エアーマット: マットレス内の空気を異動させることにより体圧分散を図る。主に合併症室で使用。 マキシフロートマットレス: 障害が真皮を声、皮下脂肪層にまで及び潰瘍状態まで対応できる。南Aユニット観察室、東合併症室で使用。 コンフォケアマットレス: 真皮に留まる皮膚障害、水泡や糜爛などの浅い潰瘍まで対応できる。南病棟全館で使用。*ただしこれらを使用しているからといって、ケアが十分でなければ褥瘡の発生を予防することはできない。
例題3	褥瘡の好発部位を挙げて下さい。
解答	仰臥位: 後頭部・肩甲骨部・仙骨部・坐骨結節部・踵部・肘 側臥位: 耳介部・大転子部・肩・外側踝 腹臥位: 胸骨・膝蓋骨・内側踝など体重がかかりやすく皮膚に骨が突出している部位に起こりやすい。
例題4	褥瘡ケアのポイントを挙げて下さい。
解答	体位変換 褥瘡予防具の使用 栄養・水分補給 皮膚の清潔 状態に応じた処置 適切な寝具・寝衣を使用 環境調整
例題5	ラップ療法の手順を書きなさい
解答	創部に圧をかけずに洗浄する 創部をこすらずに生食をふき取る 創部に薄く白色ワセリンを塗布する ラップを大きめに切り、創部を直接ラップで覆う ビニールテープで端を止める(ドレナージできるくらいの隙間を作るとめる 尿とりパットは不要。オムツに浸出液を吸収させるようにする
例題6	ラップ療法実施時の注意事項を書きなさい

解答	処置時は必ずディスポ手袋を着用する はさみを使用する場合にはアルコール綿で拭いてから使用する 浸出液が多い場合には、1日に2～3回交換する事
例題7	褥瘡がある患者様の評価を行う場合に指標となる検査データを書きなさい
解答	Ab Hb Fe Bs Zn Tp 体重 身長 BMI
例題8	炎症期に使用する薬剤について説明しなさい
解答	<感染コントロールを目的とする薬剤> イソジンゲル ゲーベンクリーム ユーパスタコーワ <浸出液をコントロールする薬剤> デブリサン カデックス プロメライン軟膏
例題9	肉芽形成期～上皮形成期(赤色期～白色期)に使用する薬剤について説明しなさい
解答	<肉芽形成促進剤> オルセノン アクトシン軟膏 プロスタンディン軟膏 フィブラストスプレー <創傷被覆剤> ハイドロコロイドドレッシング剤 アルギネートドレッシング剤 ハイドロジェルドレッシング剤 親水性ポリウレタンフォームドレッシング剤 ハイドロポリマードレッシング剤 ハイドロファイバードレッシング剤
例題10	ドレッシング剤の効果を説明しなさい
解答	創治癒を促進する(自己融解作用による壊死組織の除去、最近汚染の防止、血管新生、肉芽増殖、上皮再生の促進) QOLの向上(疼痛の軽減、交換時の二次損傷の防止) 高い安全性(創部汚染の防止、創感染発生率の低減、院内感染の予防) 治療コストを低減(公開回数の削減による看護の効率化、合併症発生率の低減に貢献)